

# 連体修飾形式ヨウナ / ミタイナの解釈と交換可能性

言語学・応用言語学研究室 4年 1LT12129W 福嶋香奈

## 1. 問題提起

- (1) a. 麗火は、世間話をする{ヨウナ / ミタイナ}穏やかな口調でつづけた。  
b. 畠山氏や大内氏の例にみられる{ヨウナ / ミタイナ}、登用と配置の巧妙さ、  
...
- (2) a. 「なんかこういうことばかりしてる{ヨウナ / \*ミタイナ}気がするな」  
b. 似た{ヨウナ / \*ミタイナ}例  
c. 驚く{ヨウナ / \*ミタイナ}出来事
- (3) **問題：どのようなときにヨウナ / ミタイナの言い換えができなくなるのか。**

## 2. 様態用法のヨウナからの言い換え

- (4) 一般化 1  
様態の「A ヨウナ B」において、A の周辺の類似する部分をも含む「枠拡大」の機能が強いヨウナは、ミタイナへ言い換えることができない。
- (5) なにか必死に耐えている {ヨウナ / ミタイナ} 表情だった。
- (6) うちの家族にはハイヒールを履く {ヨウナ / \*ミタイナ} モダンな女はいない。

## 3. 強調の用法で解釈できるヨウナ

- (7) 一般化 2  
様態・比喩用法において、ヨウナが強調の意味で解釈できる場合には、ミタイナへ言い換えることができない
- (8) 雲をつかむ {ヨウナ / ミタイナ} 話 (安田 1996: 74)
- (9) a. 燃える {ヨウナ / \*ミタイナ} 思い (安田 1996: 74)  
b. 驚く {ヨウナ / \*ミタイナ} 出来事

## 4. 内容説明の用法

- (10) 一般化 3  
ヨウナが内容説明の用法で解釈されるとき、ミタイナへ言い換えることができない。
- (11) a. 英語で、中に物が収納できるような台のような物 (座れる {ヨウナ / \*ミタイナ} 丈夫な台) は、なんと言いますか?  
b. 納得できる {ヨウナ / \*ミタイナ} 結果を神に求めることはできないと知って

いたのです。

## 5. 推量・婉曲の用法

### (12) 一般化 4

ヨウナが推量・婉曲の用法で解釈されるとき、ミタイナへ言い換えることができない。

- (13) a. イタリアという国、いまだに男女の役割分担が、意外としっかり分かれている {ヨウナ / \*ミタイナ} 気がしてならないのだが…。
- b. 少し、精神的にもろい {ヨウナ / \*ミタイナ} 気がします。
- c. あなたの側に原因がある可能性が高い {ヨウナ / \*ミタイナ} 気がしますよ。

## 6. 引用後または文末のミタイナ

### (14) 一般化 5

ミタイナが引用後または文末にある「Y ミタイナ」の形で、ミタイナが「一例を挙げるならば、言わば Y だ」という姿勢で、先行談話において既出の概念 X の状態や程度性を叙述する機能」を持つとき、ミタイナをヨウナに言い換えることができない。

- (15) 「あー、買えたチケットとか思って（笑）すごく嬉しくて。生ブロードウェイ。もう、生チケット買ったぞミタイナ。」

## 7. 形式的にミタイナへの交換ができない場合

### (16) 一般化 6

「コソアド + 格助詞ノ + ヨウナ」または枠拡大による例示の「トイウヨウナ」の型であるとき、ミタイナへの言い換えはできない

- (17) a. 「帰れ」トイウヨウナ暴言（森山 1995: 518(88)）
- b. 太郎が来るトイウヨウナうわさには根拠がない。（森山 1995: 518(90)）

## 参考文献

加藤陽子（2005）「話し言葉における発話末の「みたいな」について」『日本語教育』124: 43-52.

森田良行（2007）『助詞・助動詞の辞典』東京：東京堂出版

森山卓郎（1995）「推量・比喩比況・例示-「よう / みたい」の多義性をめぐって-」『宮地裕・敦子先生古希記念論集 日本語の研究』493-526. 東京：明治書院

安田芳子（1996）「連体修飾形式「ような」の意味・機能 -V ような N の場合-」『言語科学研究：神田外語大学大学院紀要』2: 65-79.